



令和7年度 園だより 10月号

R7.10.1 認定こども園 敬愛短期大学附属幼稚園

まだまだ暑い日が続きますが、秋は体を動かすのに気持ちの良い季節です。先日まで開催されていた世界陸上も日本選手が活躍していましたね。テレビの前で思わず声を出してしまいました。

また、ニュースで「かけっこが早くなるために何が必要か」というのをオリンピック出場選手に訪ねる特集をやっていました。その一つに鬼ごっこがとても有効だということです。一人で走るより、鬼に追われて走ったり、相手を追いかけて走ったりする方が断然速く走れるそうです。実際にタイムを図ってもその結果は歴然としていました。

幼稚園で子どもたちと鬼ごっこをすると、息つく間もないほどの勢いで走らないとすぐにつかまってしまう。先生たちは必死の形相です。年長の子どもたちはというと余裕の笑顔でとても楽しそうに走っています。楽しんで走るというのも力が抜けて早く走れるそうです。公園でお子さんと鬼ごっこを楽しんでみてはいかがでしょうか。

今年度、短大と合同で絵本の読み聞かせの研究をしております。そのため、論文に絵本の読み聞かせの際の子どもたちの発言を個人が特定できない形で使用させていただきますので、ご承知おきください。ご不明な点は園長までお尋ねください。

園長 和田 由美

	今月のねらい	今月のうた
年少	・身の回りのことを進んでしようとする。 ・秋の自然に親しみ、興味・関心を持つ。	・でぶいもちゃん ちびいもちゃん ・おうま
年中	・身の回りのことに気づき、自分から取り組む。 ・秋の自然にふれ、生活やあそびに取り入れて楽しむ。	・でぶいもちゃん ちびいもちゃん ・ありさんのおはなし
年長	・身体を十分に動かして自分の力を発揮してあそんだり、競ったりして楽しむ。 ・興味をもって秋の自然に関わり、その不思議さや美しさを感じて表現する。	・でぶいもちゃんちびいもちゃん ・おもちゃのチャチャチャ



今月のおすすめ絵本・・・「どんぐり ころころむし」

滝口たまみ:ぶん、たしろちさと:え

秋の林はどんぐりでいっぱいです。茶色のどんぐり、緑色のどんぐり、帽子をかぶったどんぐり……。どんぐりの宝物、たくさん拾って、おうちのびんの中に入れていたら、いつのまにか穴があき、むしが出てきました。そっとなでると、むしはどんぐりみたいにくるくる転がりました！ ぴかぴかのどんぐりと愛らしい「どんぐりころころむし」が、子どもたちを秋の林へと誘います。ようちえんでも宝箱にどんぐりを入れて嬉しそうにしている子がみられます。どんぐりを拾い集めると、確かに穴のあいているものを目にします。秋にピッタリのどんぐり絵本です。